

みなみかぜだより 十二月号

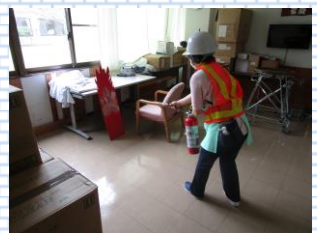
令和四年



防火訓練



十一月十七日防火訓練(夜間想定)を行いました。一年に二回火災発生時の初期消火や関係機関への連絡、避難誘導の確認を行なっています。ご利用者にも参加していただきました。火事知らせる火災報知器が鳴り響くと本番さながらの訓練が開始。職員は声を掛け合い、緊張感をもって訓練に挑みました。不安に思っご利用者もいらっしやるのではと心配をしていましたが、皆さま落ち着いて「はよ逃げんら」と非難をされていきました。訓練も無事終わりの穏やかな時間が戻ってくる。何事も無い平和な時間が一番幸せだなと感じることでした。今後まずは火災を起こさないことを一番にご利用者の安心・安全を守るように心がけていきたいと思えます。



ホットケーキ作り



十月二十一日、入所ご利用者二十名程でホットケーキ作りを行いました。「昔は子供に作ってあげたな」「久しぶりだからできるかな」等、思いを馳せながら生地を焼いたり裏返したり和気あいあいと楽しまれていました。その後出来立てをいただき「おいしい」「上手にできた」と食べておられました。感染症対策として調理中はマスクとビニール手袋をし、会話もなるべく少なくしながらいただきました。色々制限がある中ではありますが、今後もこのようなイベントを実施していきたいと思えます。



ミニ運動会



デイケアでミニ運動会を開催しました。紅白に分かれ、四種類の競技を実施。個人種目やチーム戦もありました。勝負ごとになると皆さん真剣、喜んだり悔しがったり、チームの応援をしたの楽しまれていました。

